

いつも応援してくださっている方々へ

今回このような内容を皆様にご報告をすることになってしまい、本当にごめんなさい。

私の今の気持ちとしては、担当マネージャーそして元メンバーに対して今まで感じたことのない怒りと、すぐく裏切られた気持ちでいっぱいです。

こんな気持ちは抱きたくなかったし、どう処理していいのかも正直分からないです。

Zepp が中止になってしまったことが何よりも悔しく、

それと同時に今まで元メンバーのことも応援してくださっていたファンの方々の顔も思い浮かびました。

全員でステージに立ったのが1月1日の元旦、

それが最後でこれからもう5人でパフォーマンスすることは一生ありません。

ファンみんなにとっても、私たち現メンバーにとっても、とても呆気ない終わり方でした。

最後となってしまった5人体制のライブを見れずに終わってしまった方も沢山いると思います。

誰にとっても突然で、受け入れるしかない、でも受け入れられない。

去年の1stワンマンライブ経て、そこから全てはZeppのために全力を捧げてきました。

日々のレッスンや、対バンライブ千本ノックチャレンジ

「それだけでは私たちのことを知ってもらえないよね」と始めた路上ライブ

私たちの今できる全てをやりつくし、

Zepp というステージに立つビジョンが見えていました、すぐ目の前まで…

叶わなかった。

悔しい気持ちが消えなくて苦しいし、どうすることが正解なのかも分からないけど

"Zepp に立つ" という目標は決して諦めていません！

諦められない、から諦めない！

24emotions はこんな事で落ちるグループではありません。

今までも数々の逆境を乗り越えてきました。

そんな私達は負けない、まだ戦えます。

まだすぐには完全に立ち直れることではないけど、

今まで以上にメンバーで力を合わせて、大きな目標・夢に向かって突き進みます。

ただ、それにはファンの皆様のお力がなによりも必要です。

なのでついてきてほしいです。

言葉だけではなく行動で皆さんにお見せします。

最後になりますが、これからも24emotionsの応援をどうぞよろしく願いいたします。

24emotions スーパーハッピー・サクラよりメッセージ

今回の事態について

私は初めて今回の件の事実を聞いた時、本当に信じられなくて、受け入れることができませんでした。

Zeppでのワンマンライブへ向けて、みんなで頑張ろうと意気込んでいた裏側での事態。

また、このような形でライブをすることができなくなったことが何より悔しいし情けないです。

自分にとっても大きな夢だったし、チャンスだったし、グループみんなが同じ方向を向いていると信じたかった。

今回の事態に至るまで、全く真実に気づかなかったし、疑うこともなかった。

何も知らず、目標へと向かうメンバーとの日々の中

どんな気持ちだったのかな

罪悪感などはなかったのかなって、どうしても考えてしまいます。

何より信頼していて大切な人だと思っていたから、裏切られたということがすごく悲しかったです。

何かに気づくことが出来ていれば、もっと話せていたら、

こんなに最悪の状況にはならなかったのかなって、思ってしまうこともあります。

みんなで夢を叶えたかった、ファンの方々や関わってくださっている皆さんをこんな気持ちにさせたくなかった。

そんな想いが込み上げてきてしまいます。

私たちはすぐに気持ちを切り替えることができるのか、

この事態を乗り越えることができるのか、まだ分かりません。

だけど、いつもに一よんのことを応援してくれてるファンのみんなや、

私達の音楽を楽しみにしてくれている方達のために強くならなきゃいけないし、より一層頑張りたいです。

今回悲しませてしまった分、今後の私たちの活動で巻き返せるように、

誠心誠意頑張るのでどうぞよろしく願いいたします。

スーパーハッピー・サクラ

今回の騒動を受けて
まずはいつも応援してくれているみんなに
こんな悲しいお知らせをしてしまつてごめんなさい。
いろんな思いがあるけど、まずはファンのみんなのことが第一で申し訳なさでいっぱいです。

私自身の正直な気持ちは、怒りと失望でしかなく、今は本当に許せません。
忘れることなんてできないし、この先で許せることでもないと思ってます。

同じ目標に向かっているとと思ってました。
今まで沢山の出来事。乗り越えないといけないポイントも数え切れないほどあつて
どれだけきつくて、厳しい言葉を掛けられた時も一緒に頑張ってきてると思っていました。

全部、嘘だったの？
裏ではすべてを帳消しにしてしまう裏切り行為をしていて、
どれだけの事態を招く事になるかという自覚もなく
一緒に目標に向かっていた日々が今は信じられない過去に変わってしまった。

ここまでみんなで楽しく幸せな出来事もあつたし、
しんどくて辛いことも一生懸命もがき耐え積み上げてきた約1年をこんなくだらない事で崩された。
最悪の場合ほとんど無かったことになる。耐えられません。

そしてそれ以上に沢山応援してくれていたみんなの事をなんだと思っているのか、
なぜこの行動を取れたのか、ファンのみんなのことを思えば思うほど心が苦しく私には理解できません。

みんなで掲げていたステージに立てなくなってしまった。

初期から好きでいてくれた方
画面を通して好きになってくれた方
今期の対バンで好きになってくれた方
わざわざ遠方から行くと言ってくれた方
路上ライブではじめてみたのにも関わらず行くよと言ってくれた方
きっかけはどうであれ楽しみにしていて下さった方
沢山の大切な方々が私達にはいる

そんなみんなの期待、楽しみを裏切ったこと。
私もまだ立ち直れていません。

この文章を書いている今でさえずっと悔しいです。
過ぎてきた時間が長すぎてまだ前が見れないです。
でもできることは全力でやりたい。
まだまだ一緒に色々な景色を見たい。
からみんなと一緒に前を向いていきたいです。

ここからも沢山の試練があると思う。
その時は手を差し伸べてほしいです。
一緒にカベを乗り越えてほしいです。

そして新たに24emotionsとして高みを目指して挑戦してくれる方へ

少しでも24emotionsとして活動したいという気持ちがあるのであればその気持ちを持って全力で来てほしいです。
それはきっと私たちをよりパワーアップさせてくれる大切な糧になるから。
あなたのことを待っています。

長々と語ってしまつてごめんなさい。
これからも色々なステージに立ち、自分自身も成長したい。
この気持ちが変わることはないです。

これからもどうか私たちと一緒に歩んでくれたら本当にうれしいです。
今後ともよろしくお願いします。

今回の事態について

最初聞いた時は信じられず、頭が真っ白になってパニックになってしまいました。
私自身、ショックも重なり体調を崩してしまっていてごめんなさい。

少し経った今、悔しくてまだ気持ちの整理がつきません。
でも、前を見て今のメンバーで進んで行かなくてはいけないと強く思っています。
ファンの皆さんも今は驚かれているとは思いますが私の今の想いを聞いていただきたいです。

まず、予定してたKT Zepp Yokohamaでのワンマンライブが中止という形になったこと
SNSなどで知ってくれた方
ライブにも沢山応援に来てくれた方
チケット買ってくれていた方
ワンマンライブのために遠征しようとホテルや新幹線、飛行機のチケットまで取ってくださっていた方
色々なところで「頑張ってね」とコメントや声をかけてくれた方
そして私たちに今まで関わってくださり、応援してくれていたスタッフさん、関係者さん
そんなみなさんに対してご期待に添えず本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

そして、実は私たちの[24emotions]という名がメンバーに発表されたのが1年前の1月6日だったんです。
その一年後にどれだけの成長を皆様に見せれるか必死に頑張ってきたのに、
こんなに悪いお知らせを皆さんにするとということがとても恥ずかしいし、
こんなはずじゃなかったという気持ちです。

また、今回の事態となった元メンバーに対しても
デビューの日からここまで沢山のMV、対バンライブ、配信、ファーストワンマンライブ、
思い返したら一年間で物凄い濃い時間をこの五人で作りに上げてきて
「これからZeppまでラストスパート!」で更に気を引き締めて頑張ろうと毎日話し合い、
みんな同じ方向を向いていると思っていたのに…。

契約違反という表現でしか伝えられないのがもどかしいんですが、
自分の欲だけのためにファンのみんなやメンバーを裏切り今までの全てを白紙にして、
私たちの努力して積み上げてきたものも一気にゼロにしたということ。

ショックもありますが怒りと悔しさの方が大きいし、
それだけ重大な事をしたと本人にも自覚して欲しいという想いです。

皆様には嫌な思い、残念な思いをさせてしまったと思うのですが、
絶対私たちは有名になり応援してくださっている皆様へ恩返しをするために
この悔しい気持ちを忘れず努力し続けるので信じて私たちについてきて欲しいです。

よろしく願いいたします。

ピースフル・ユラ

クリティカル・サキよりメッセージ

この度はこのような形で脱退することとなってしまい、本当に申し訳ございません。

ここまで応援してくださったファンの方々、そしてこの1年間一緒に駆け抜けてきたメンバーや支えてくださった関係者の方々そんな大切な皆様に対して自身の行動によってすべてを裏切ってしまいました。

グループとして掲げていたZeppという大きなステージへの挑戦も目の前の所で台無しにしてしまいました。

ここまでの日々、決して簡単なことは何一つなくその1つ1つを乗り越えて来れたのは、ファンの方々の応援が何よりの力であり励みになっていました。その期待に応えるはずがこんな取り返しのつかない結果で返してしまったこと本当に悔やみ猛省しております。

メンバーとは毎日家族よりも同じ時間を過ごして、心が折れそうな時も互いに鼓舞し合いこの1年間過ごしてきました。
"この5人がに一よんだよ"
そう決めたはずなのに、弱い自分に負けてその約束を守れなかったこと
申し訳ない気持ちでいっぱいです。

また今後クリティカル・サキとして表舞台に立つ事はありません。
この先の私の活動に関しましてもまだ未定です。
皆様にまた会えることがあれば
その時は胸を張ってその場に立てる人間であれるよう生きていきます。

皆様のご期待を裏切ることになってしまい、改めて本当に申し訳ございませんでした。
これまで大切な時間をありがとうございました。

クリティカル・サキ